

令和元年度 日高市のごみ処理状況について

1 ごみ処理量（t 未満は四捨五入）

① 可燃ごみ	14,887 t	(+1.20%・前年比)
・家庭系	10,739 t	(+0.46%)
・事業系	4,148 t	(+3.16%)
② 古紙・古布	349 t	(+7.38%)
・古紙	288 t	
・古布	61 t	
③ ビン・カン	413 t	(△11.37%)
・ビン	290 t	
・カン	123 t	
④ ペットボトル	122 t	(△1.61%)
⑤ 有害ごみ	31 t	(△8.82%)
・乾電池	14 t	
・電球、蛍光管	4 t	
・スプレー缶	12 t	
・使い捨てライター	1 t	
⑥粗大・金属ごみ	429 t	(+3.87%)

※集団資源回収 1,260 t (△6.94%)

※家庭系剪定枝チップ化事業（自治会、区単位で実施）・23区実施・約80t回収

2 令和元年度の取り組み

・ごみ出しの利便性向上を目的に実施。

① 不要ふとん回収の定例化

・毎月実施 延べ479件・1,853枚回収

② 木製品受け入れ

・清掃センターへの直接持込みのみ（毎週水曜日 9:00～12:00・受入数量42t）

3 ごみ減量化の啓発

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、サイボクハムやベイシア等で予定していた可燃ごみ減量キャンペーンは実施できませんでしたが、地域で行われる集会や公民館活動を行っている団体等に、可燃ごみの減量、ごみの分別、生ごみの水切り等の協力依頼及び広報ひだか、市ホームページでの啓発記事の掲載などを行いました。